



日本テクノ・ラボ（株）
(札幌アンビシャス：3849)

**2021年3月期 第1四半期
決算補足説明資料**



July 31,2020

<https://www.ntl.co.jp/>

1Q総括と2Q以降の取り組み

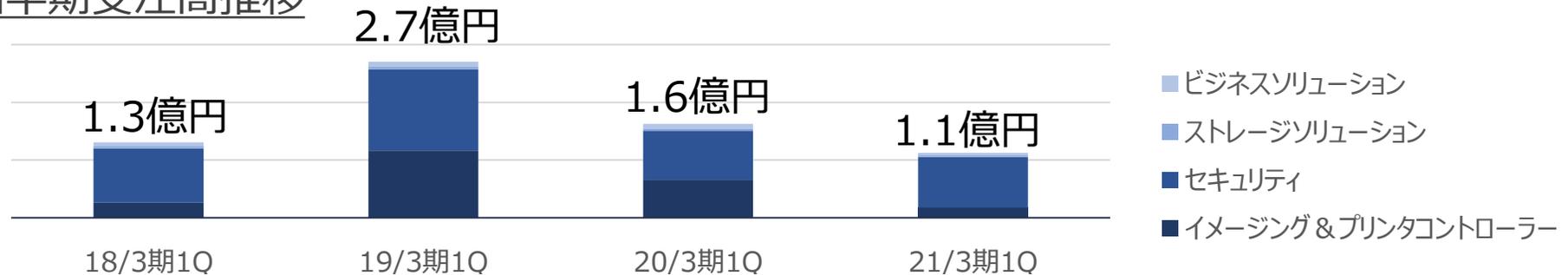
1Q総括

- 売上高は前年同期比△3百万円と微減で着地。
- 新型コロナウイルス感染症の影響による営業活動が停滞から、受注高△33百万円とやや苦戦

2Q以降の取り組み

- 商談は活発化しており、確度の高い大型案件の引合いも複数あり、2019年5月公表の中期経営計画達成に向け積極的な営業展開を図る。
- 顧客ニーズを先取りし各製品の機能強化に向けR&Dにも注力。
- 新型コロナ禍における働き方改革および業務効率の改善、固定費削減のため本社移転予定。

第1四半期受注高推移



損益計算書サマリー



新型コロナウイルス感染症の影響から一部顧客において納品時期の見直しがあったことから、売上高は、イメージング & プリント事業が前期比△67%と苦戦したものの、セキュリティ事業の伸長もあり、前期比△4.9%の減収で着地。下期に予定している本社移転に関わる費用の一部を計上したこと等より販売費及び一般管理費が増加したため、損失幅は拡大。

単位：百万円	2021/3期 1Q実績	2020/3期 1Q実績	前年同期比較	
			増減額	増減率
売上高	61	64	△3	△4.9%
営業利益	△ 61	△42	△19	—
経常利益	△ 61	△42	△19	—
四半期純利益	△ 43	△29	△13	—

セグメント別情報 売上高



単位：百万円	2021/3期 1Q		2020/3期 1Q		前年同期比較	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減率
イメージング& プリンタコントローラ	5	8.4%	15	24.6%	△10	△67.4%
ストレージソリューション	3	6.3%	4	6.4%	△0	△6.3%
セキュリティ	48	80.0%	39	61.7%	+9	+23.4%
ビジネスソリューション	3	5.2%	4	7.3%	△1	△31.9%

セグメント別情報 セグメント利益

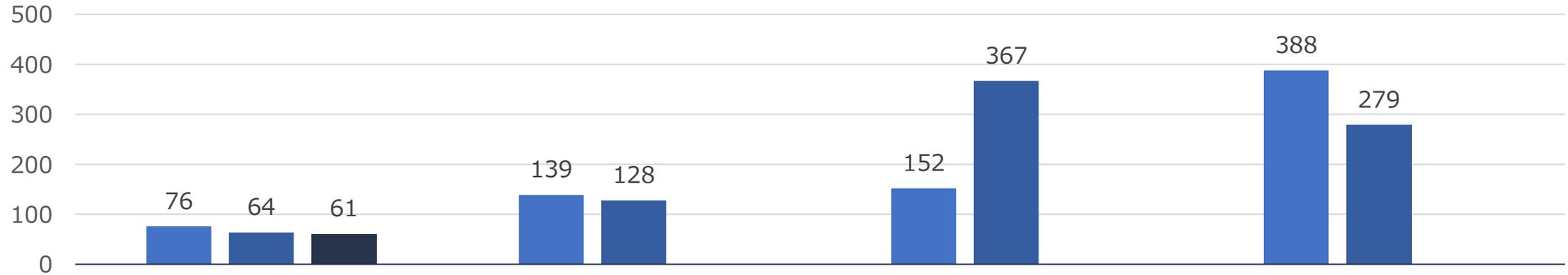


単位：百万円	2021/3期 1Q	2020/3期 1Q	前年同期比較
	セグメント利益	セグメント利益	増減額
イメージング& プリンタコントローラ	△ 9	6	△16
ストレージソリューション	△ 4	△10	+6
セキュリティ	△ 12	△7	△4
ビジネスソリューション	0	0	△0

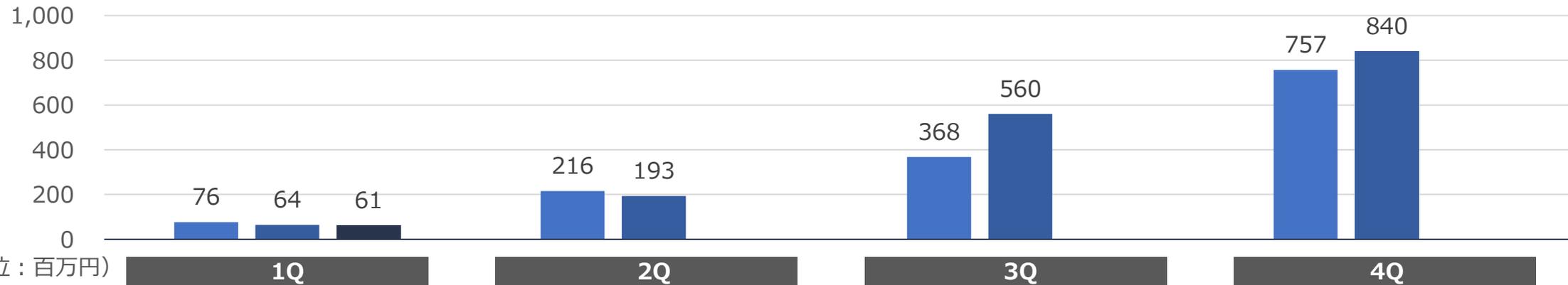
四半期業績推移 (売上高：過去3期比較)

四半期毎の売上高推移

■ 2019/3期 ■ 2020/3期 ■ 2021/3期



累計売上高推移



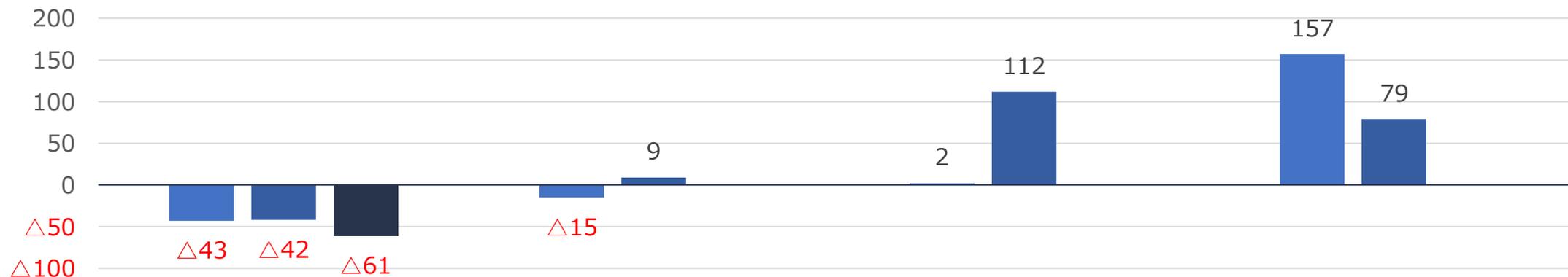
(単位：百万円)

四半期業績推移 (営業利益：過去3期比較)

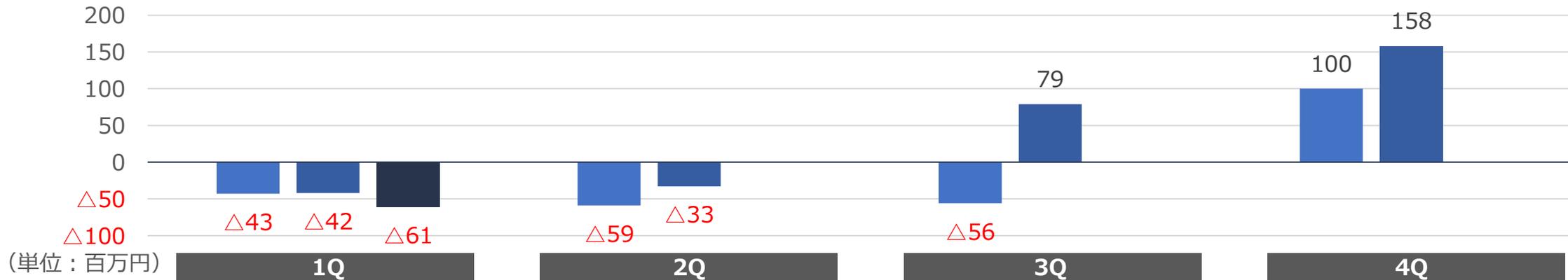


四半期毎の営業損益推移

■ 2019/3期 ■ 2020/3期 ■ 2021/3期



累計営業利益推移

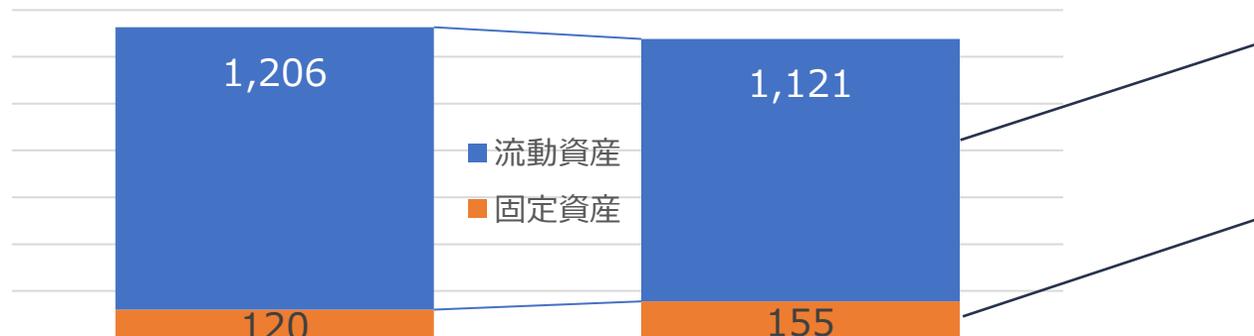


貸借対照表

20/3期末

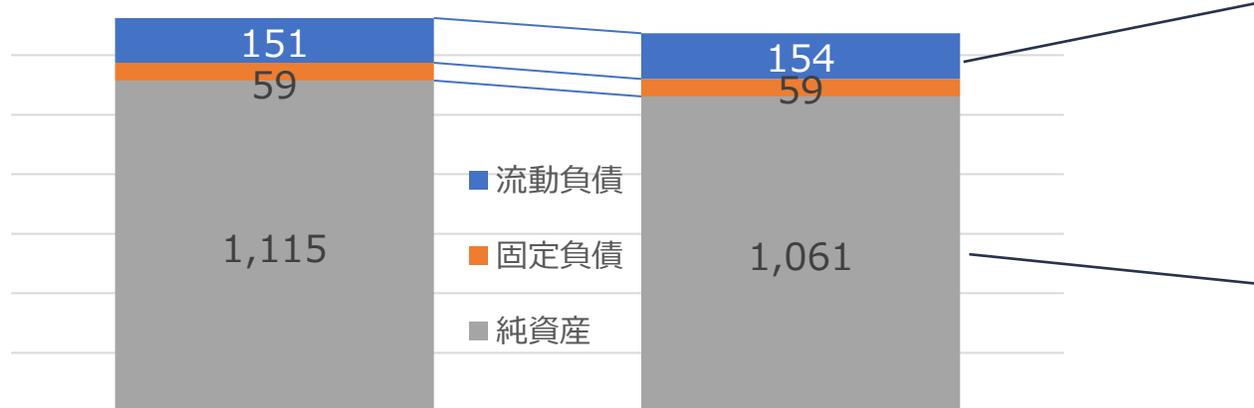
20/6月末

【主な増減要因】



現金及び預金：45百万円増加
受取手形及び売掛金：143百万円減少
仕掛品：13百万円増加

建物：14百万円増加
繰越税金資産：17百万円増加
投資有価証券：2百万円増加

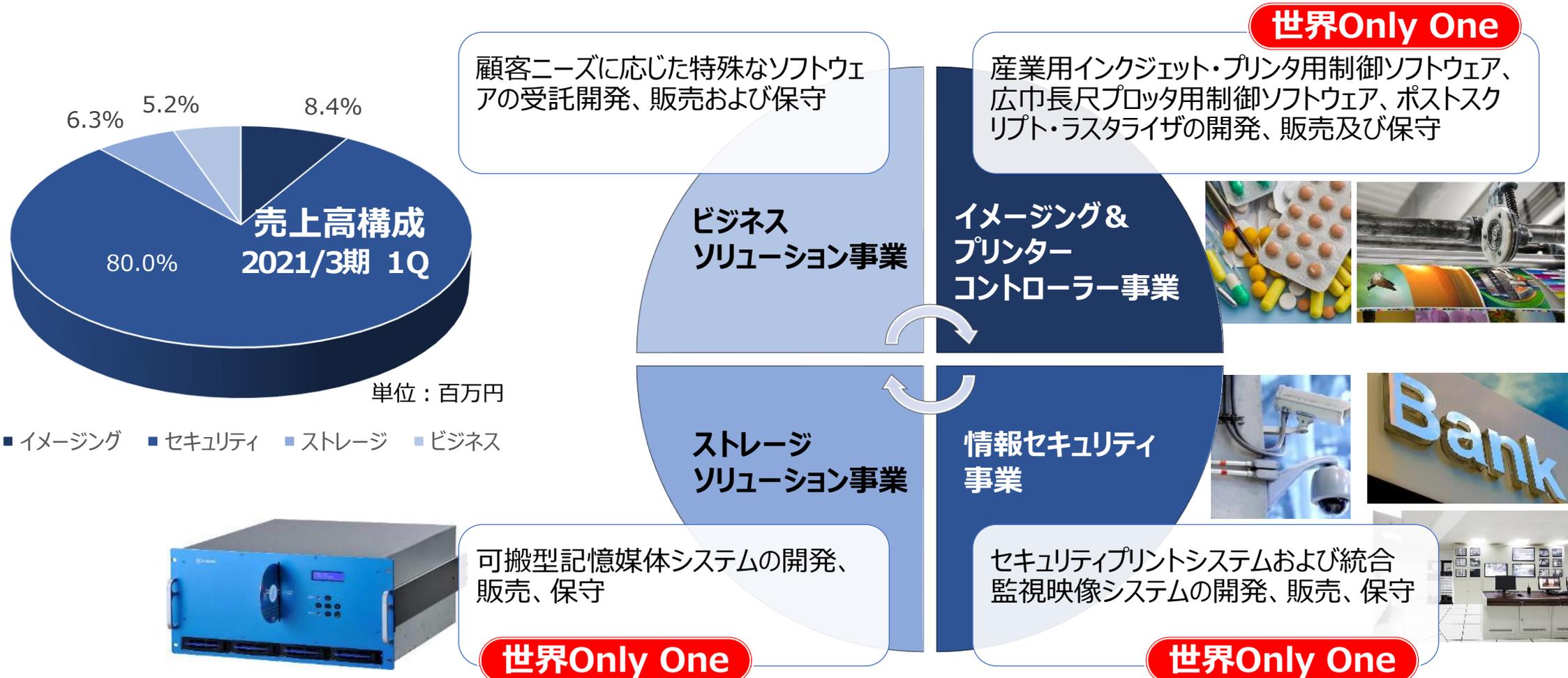


買掛金：8百万円増加
未払金：9百万円減少
未払法人税等：52百万円減少
未払消費税等：17百万円減少
前受金：52百万円増加
受注損失引当金：4百万円増加
資産除去債務：18百万円増加

利益剰余金：51百万円減少
➤ 配当金の支払い：8百万円
➤ 四半期純損失計上：43百万円

単位：百万円

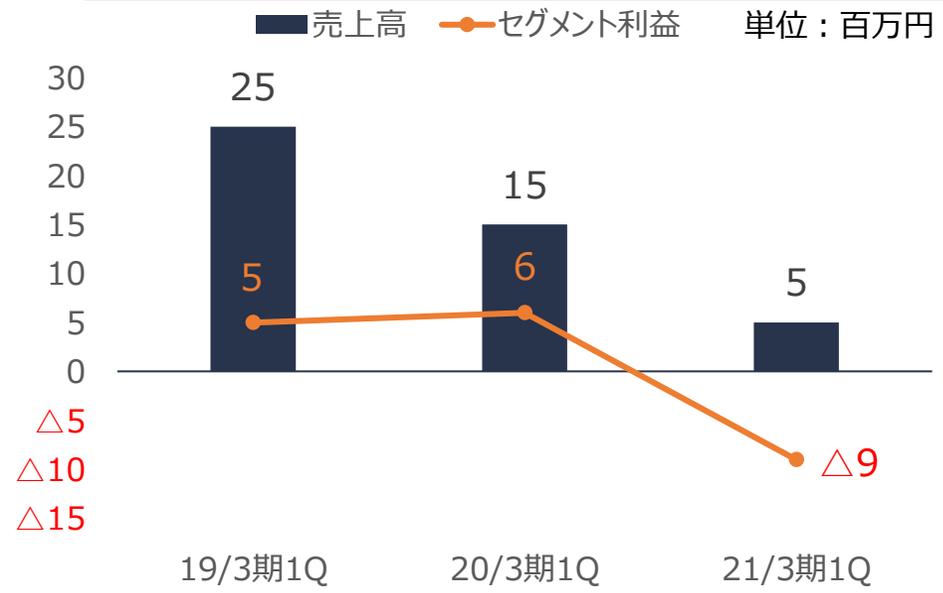
事業領域：セグメント



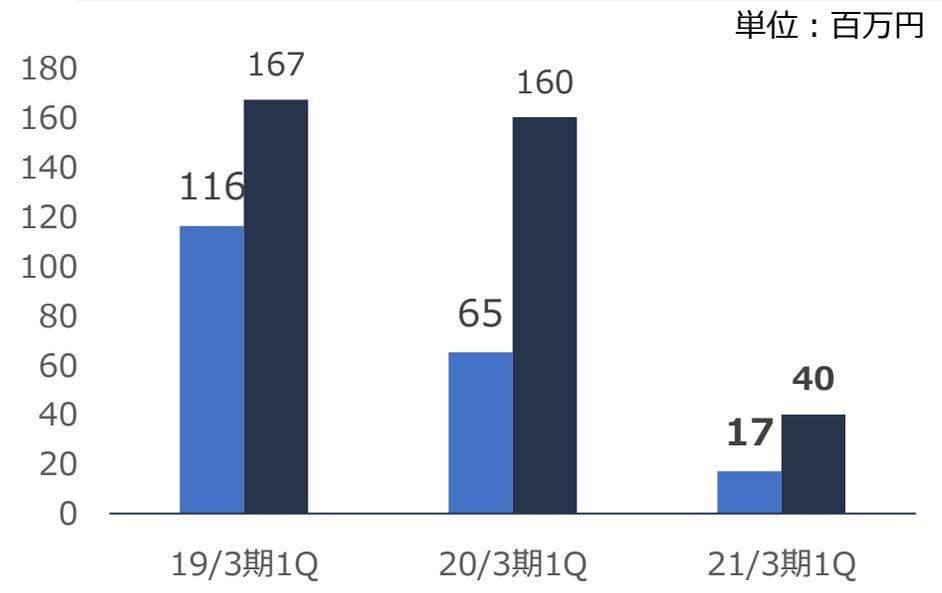
イメージング&プリンターコントローラー事業

プリンタヘッド目詰まり等による印刷時のムラ補正処理機能の画質を大幅にアップ。
 大手段ボールプリンターメーカー向けソフトウェア開発プロジェクト順調に進行中。

1Q売上高とセグメント利益



1Q受注高と受注残高



セキュリティ事業

情報

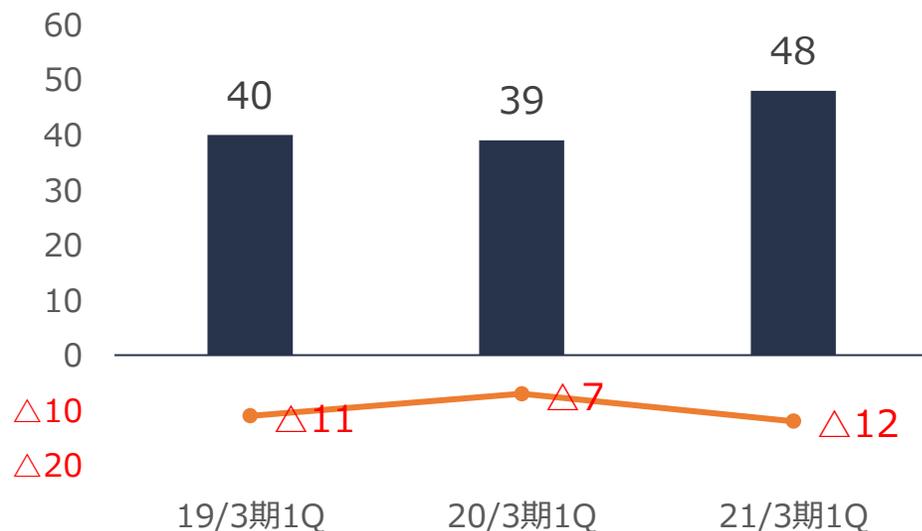
某中央官庁向けに導入が決定。金融機関（銀行、証券）に続き、全国の官庁や地方自治体への波及を期待。

映像

静的システム（監視録画）から動的システム（動いている対象物の分析）へとソリューションの幅を拡大。
マスク着用中の人物にも対応可能な顔認識システム、走行中の車の車種や色を認識する物体認識システムを開発。

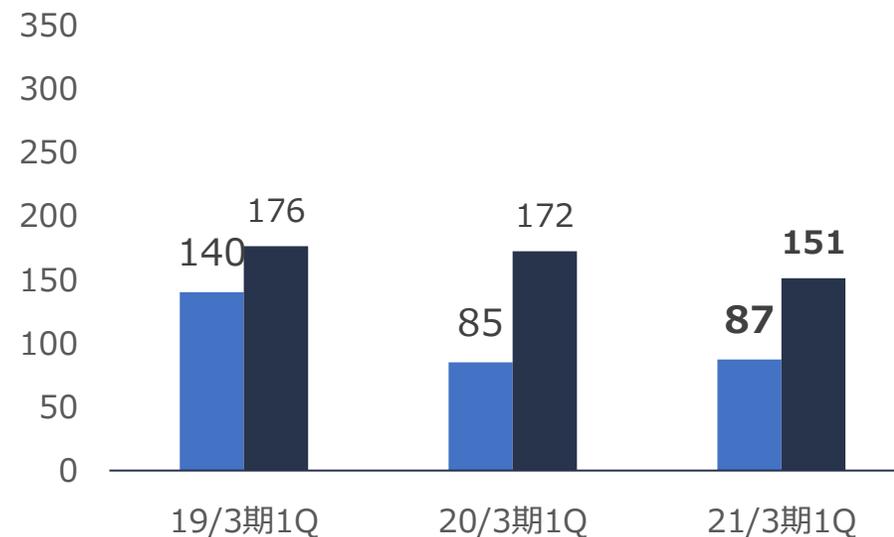
1Q売上高とセグメント利益

■売上高 ○セグメント利益 単位：百万円



1Q受注高と受注残高

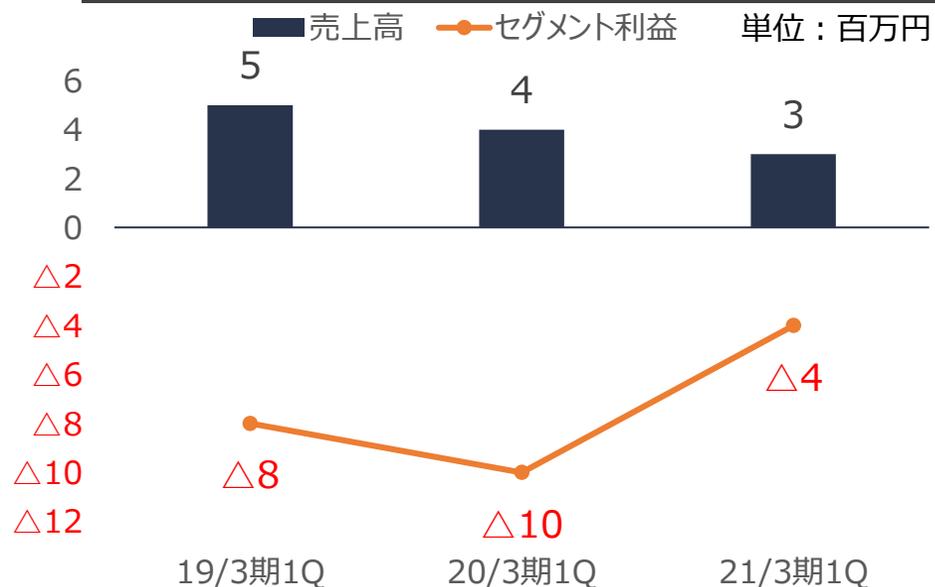
単位：百万円



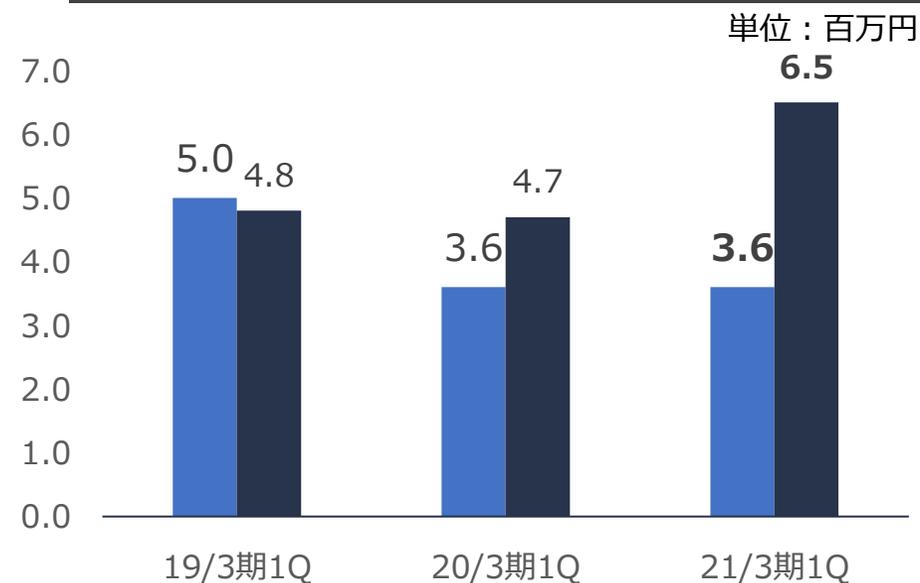
ストレージソリューション事業

アクセスする頻度が低くなったデータを低電力で安全に保存したいというニーズにより、サステナブル経営意識の高い企業、医療機関、研究機関等からの引合いが増加傾向。

1Q売上高とセグメント利益

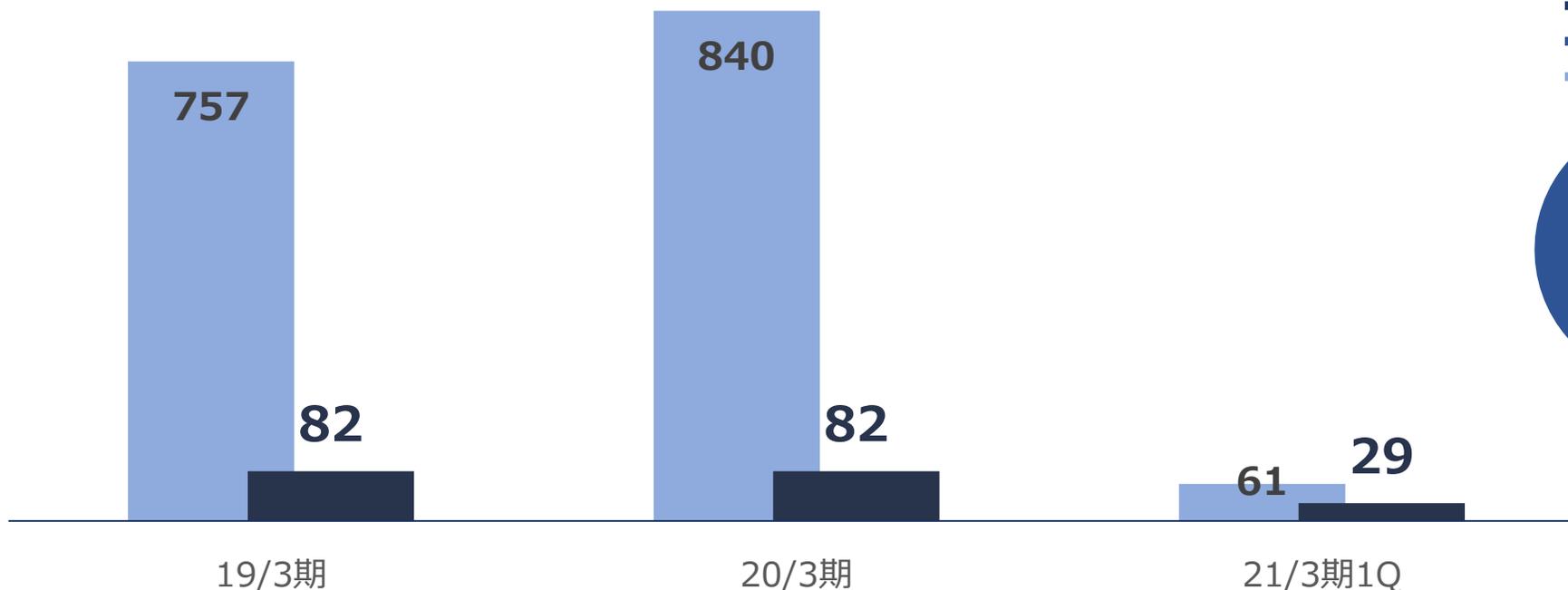


1Q受注高と受注残高



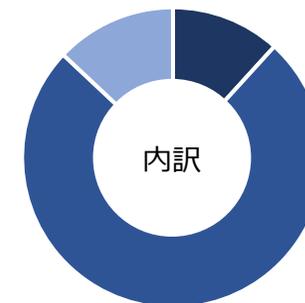
将来の収益獲得のため積極的な研究開発投資を継続

■ 売上高 ■ 研究開発費



R&Dセグメント別内訳

- イメージング&プリンタコントローラ
- セキュリティ
- ストレージ



単位：百万円

2021年3月期 事業方針

中期経営計画「Next Stage 2022」達成に向けての取り組み

イメージング&プリンタコントローラ



錠剤・製薬市場、工場市場向け超高速プリントサーバー案件に注力。
グラビア印刷からデジタル印刷への転換期を迎えた印刷市場の中で、軟包装パッケージ、段ボール等への印刷へも対応。更なる受注拡大を図る。新たな分野も積極的に挑戦。
【新分野の取り組み】

- ▶ 高画質テレビパネル向けコントローラ
- ▶ 建築CADとの連携による建設現場向け移動ロット印刷システム

ストレージ



営業強化。早期黒字化を目指す。
大容量案件を中心に引き合い多数。前期、県警の証拠品データ向けに「一度保存したデータを改ざんができない」ソリューションを提供。「データの有効性担保」に対するニーズの高い研究機関のデータ管理などへの拡販を目指す。ビッグデータ社会における「低コストで安全に大容量のデータを長期間保存したい」というニーズを積極的に取り込むことで売り上げ拡大

情報セキュリティ



安定的な成長基盤としてのポジション確立に向けサブスクリプション型モデルの拡大にも注力。
印刷におけるセキュリティとコストコントロールに対するニーズは旺盛。印刷物の内容監査が可能な「SPSE PRINT SCOPE」では、テレワークによるオフィス外での印刷にも対応。誰が、いつ、どこで、何を印刷したかの把握を実現。
アフターコロナにおける印刷セキュリティニーズを取り込む。

映像セキュリティ



機能強化により飛躍的な成長を目指す。
従来顧客の更新案件に加え、新規顧客からの引き合いも増加。AI活用など機能・性能の拡大に取り組み売上拡大を図る。ターゲットは公共（高速道路、空港、警察、港湾、防衛省）、電力（原子力、火力）、工業プラント（石油、バイオマス）、全国自治体（河川防災）、工場（入退セキュリティ強化）、商業施設（モバイル伝送）、メディカル（高精細画像収録）など。

2021年3月期通期業績予想について

弊社が注力する、イメージング&プリンタコントローラ事業、情報セキュリティ事業、映像セキュリティ事業、ストレージ事業へのニーズは高く、2021年3月期においても、2019年5月に公表いたしました中期経営計画「Next Stage 2022」達成に向けて全社一丸となって取り組んでまいります。

しかしながら、COVID-19感染防止の観点から、顧客企業の企業活動自粛の長期化も見込まれる中、現時点において今後の受注を見通すことが難しく、合理的な業績予想の算定を行うことは困難であり、適切な予想の開示ができないと判断したことから業績予想を未定とさせていただくことにいたしました。

今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

中期成長イメージ



少数精鋭

Only Oneの技術

セキュリティ

ストレージソリューション

イメージング&プリンタコントローラ

ビジネスソリューション



IR連絡先

管理部

電話：03-5276-2810

<https://www.ntl.co.jp/>



本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。又、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。又、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。